

2012年12月期第2四半期 決算説明会

2012年 8月10日
GMOクラウド株式会社(3788)

GMO CLOUD

<http://ir.gmocloud.com/>

当資料取扱上のご注意

本資料に記載された内容は、2012年8月10日現在において、一般的に認識されている経済・社会等の情勢ならびに当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。

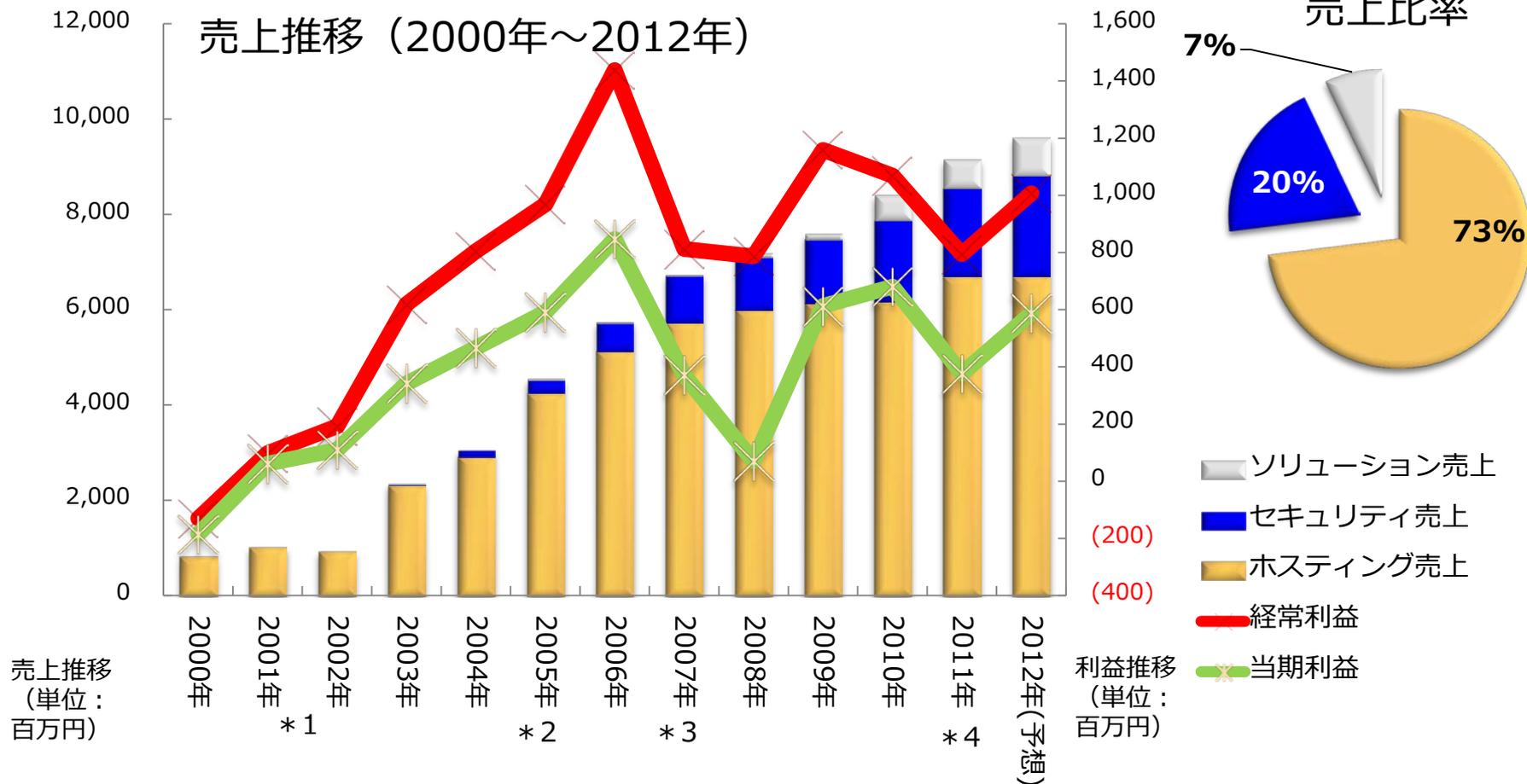
1. GMOクラウドについて
2. 財務状況
3. 事業概況
 - ホスティングサービス事業
 - セキュリティサービス事業
 - ソリューションサービス事業

1. GMOクラウドについて

会社名	GMOクラウド株式会社 (2011年4月、GMOホスティング&セキュリティより社名変更)
証券コード	3788 (東証マザーズ)
設立	1997年 5月 株式会社アイル (現当社)
事業内容	総合インターネットサービスの提供
主力事業	ホスティングサービス事業 (ホスティングサービス・クラウドサービス) セキュリティサービス事業 (電子認証サービス) ソリューションサービス事業 (WEBソリューションサービス・オフィスソリューションサービス)
親会社	GMOインターネット株式会社 (東証一部: 9449) 被持株比率51.2% * 2001年5月 GMOインターネットグループへ参加
子会社	15社 連結13社(国内8社、海外5社)、非連結2社(海外2社)
従業員数	連結 476名 (2012年6月末現在)

売上推移とセグメント別売上比率

▶ 大きな投資で利益低下も18期連続増収



- * 1 : 決算期変更
- * 2 : 東証マザーズ上場
- * 3 : セキュリティサービスグローバル展開開始
- * 4 : クラウドサービス本格稼働

2. 財務状況

2. 財務状況

業績予想の修正について

GMO CLOUD

平成24年7月23日

各位

住所 東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号
 会社名 G M O クラウド株式会社
 代表者名 代表取締役社長 青山 満
 (コード番号: 3788 東証マザーズ)
 問合せ先 常務取締役コーポレート部門統括 関野 倫有
 (TEL: 03-6415-6100)

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成24年2月8日に公表した業績予想および配当予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成24年12月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成24年1月1日～6月30日）
 （単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	4,658	339	331	173	円 銭 1,491.13
今回修正予想（B）	4,672	481	494	260	2,246.09
増減額（B - A）	13	141	162	87	—
増減率（%）	0.3	41.6	49.1	50.6	—
（参考）前期第2四半期実績 （平成23年12月期第2四半期）	4,482	429	458	263	2,267.09

2. 平成24年12月期通期連結業績予想数値の修正（平成24年1月1日～12月31日）
 （単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	9,728	866	850	490	円 銭 4,228.98
今回修正予想（B）	9,502	1,004	1,007	587	5,066.38
増減額（B - A）	△225	137	156	97	—
増減率（%）	△2.3	15.9	18.4	19.8	—
（参考）前期実績 （平成23年12月期）	9,029	761	794	377	3,257.50

Copyright (C) 2012 GMO CLOUD,K.K. All Rights Reserved.

GMO INTERNET GROUP

2012年7月23日に
 「業績予想および配当予想の
 修正」の適時開示を行いました。

◇ホスティングサービス事業 (P23～)

- ・ホスティングサービスのブランド整理と主カブランドのサービス強化
⇒売上のトレンド変化・コストの合理化⇒利益改善

- ・クラウドサービスが順調に推移
サービスパフォーマンスの向上を徹底強化
マルチロケーションサービスの提供開始
⇒販売が順調に推移し、先行投資を一部回収⇒利益改善

◇セキュリティサービス事業 (P30～)

- ・海外売上が円高にもかかわらず順調に推移することにより利益向上

◇ソリューションサービス事業 (P36～)

- ・WEB制作 (HP・スマートフォン・FB)、スピード翻訳サービス共に好調
- ・WEB制作フローの工夫により利益改善

2012年12月期業績予想

(単位： 百万円)	2011年12月期	2012年12月期 (予想)	前年比
売上高	9,029	9,502	+5.2%
営業利益	761	1,004	+31.9%
経常利益	794	1,007	+26.8%
当期純利益	377	587	+55.7%
1株当たり 純利益(円)	3,257.50	5,066.38	+55.5%

2012年12月期業績予想 セグメント情報

- クラウドサービスへの積極的投資と売上成長
- 順調な海外展開
- 各種WEBソリューションの展開

(単位： 百万円)	売上高		前年比	(単位： 百万円)	営業利益		前年比
	2011年 12月期	2012年 12月期 (予想)			2011年 12月期	2012年 12月期 (予想)	
ホスティング サービス	6,704	6,703	-0.0%	ホスティング サービス	549	665	+21.0%
セキュリティ サービス	1,853	2,117	+14.3%	セキュリティ サービス	208	338	+62.6%
ソリューション サービス	603	796	+31.9%	ソリューション サービス	1	60	+59百万円
消去又は全社	-132	-115	-	消去又は全社	1	60	-
連結計	9,029	9,502	+5.2%	連結計	761	1,004	+31.9%

2. 財務狀況

2012年第2四半期決算概況

(単位：百万円)	2011年2Q	2012年2Q	前年比
売上高	4,482	4,689	+4.6%
営業利益	429	493	+14.7%
経常利益	458	502	+9.5%
四半期 純利益	263	265	+1.1%

- 2011年3Qからの業績回復
- クラウドサービスへの継続的な集中投資

科目	2011年 2Q	2011年 3Q	2011年 4Q	2012年 1Q	2012年 2Q	前年比
売上高	2,236	2,202	2,344	2,348	2,341	+4.7%
売上原価	929	953	992	997	996	+7.1%
売上総利益	1,306	1,249	1,351	1,350	1,345	+2.9%
販管費	1,139	1,136	1,133	1,094	1,107	-2.7%
営業利益	167	113	218	255	237	+41.6%
経常利益	190	137	197	263	238	+25.2%
四半期 純利益	128	28	86	134	130	+1.9%

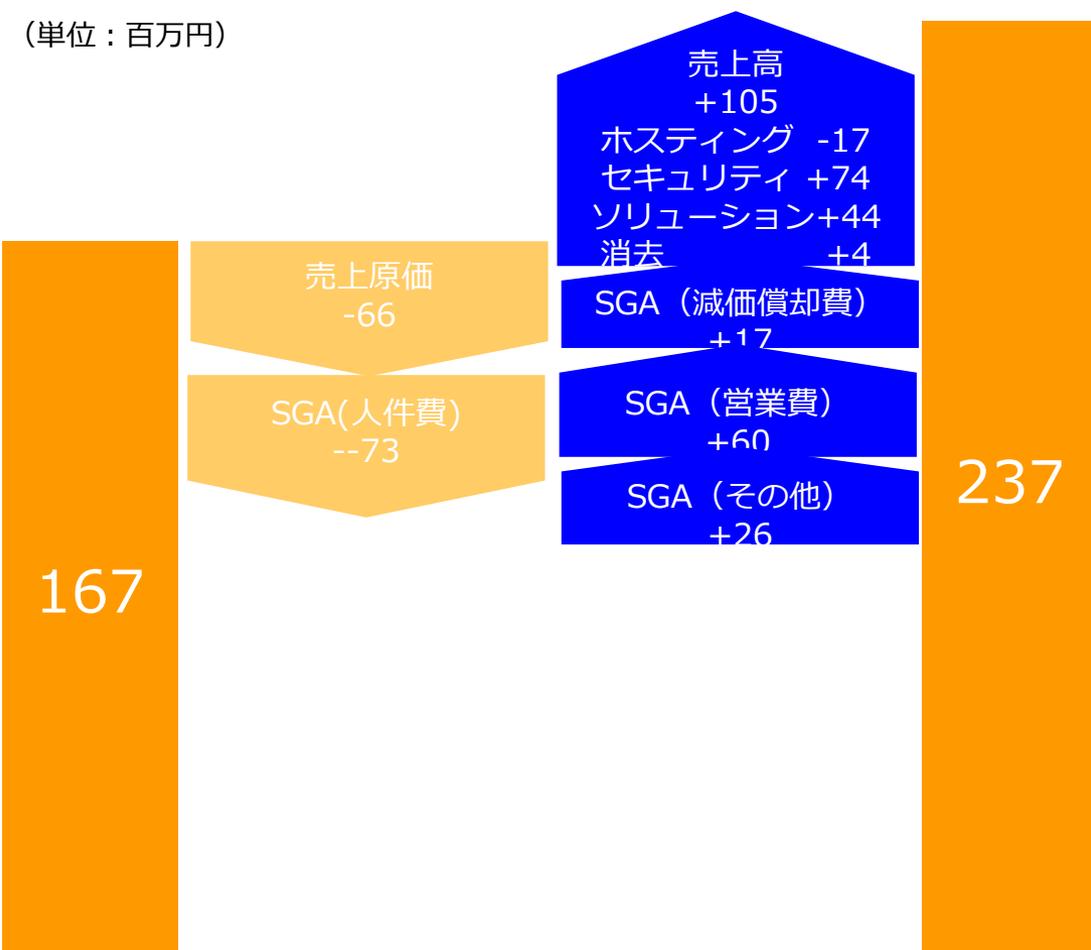
セグメント別売上高・営業利益（年度比較）

- クラウドへの投資効果によるホスティングサービスの利益改善
- セキュリティ・ソリューションサービスの好調な推移

(単位： 百万円)	売上高			(単位： 百万円)	営業利益		
	2011年 2Q	2012年 2Q	前年比		2011年 2Q	2012年 2Q	前年比
ホスティング サービス	1,682	1,665	-1.0%	ホスティング サービス	119	137	+15.3%
セキュリティ サービス	450	524	+16.3%	セキュリティ サービス	47	88	+84.8%
ソリューション サービス	143	187	+30.5%	ソリューション サービス	4	11	+141.1%
消去又は全社	-40	-36	-	消去又は全社	-4	0	-
連結計	2,236	2,341	+4.7%	連結計	167	237	+41.6%

営業利益 科目別増減要因 (年度比較)

(単位：百万円)



売上原価：996百万円(前年比+7.1%)
⇒クラウドサービス提供開始による増大

販管費：1,107百万円(前年比-2.7%)
⇒クラウドサービスへの先行投資完了

(内訳)

- 人件費： 606百万円 (前年比+13.7%)
- 営業費： 124百万円 (前年比-32.8%)
- 減価償却費： 89百万円 (前年比-16.0%)
- のれん償却： 21百万円 (前年比-10.2%)
- その他： 286百万円 (前年比-8.4%)

2011年
2Q

2012年
2Q

貸借対照表（前四半期比較）

➤ 健全な財務状態を維持

科目	2012年 1Q	2012年 2Q	前四半期 比	科目	2012年 1Q	2012年 2Q	前四半期 比
流動資産	4,364	4,560	+4.5%	流動負債	2,676	2,666	+7.0%
固定資産	2,570	2,465	-4.1%	固定負債	297	365	-0.4%
有形 固定資産	576	665	+15.5% (* 1)	負債合計	2,974	3,032	+2.0%
無形 固定資産	1,481	1,358	-8.3% (* 2)	純資産	3,961	3,993	+0.8%
投資 その他資産	511	440	-13.9%	株主資本	4,191	4,321	+3.1%
資産合計	6,935	7,025	+1.3%	負債純資 産合計	6,935	7,025	+1.3%

* 1 : リース資産増加

* 2 : のれん償却により減少

- 営業CF：クラウドサービスの案件増加による後払い増加

(単位：百万円)	2011年2Q	2012年2Q
営業キャッシュフロー	789	748
投資キャッシュフロー	-233	-292
財務キャッシュフロー	-297	-295
現金等物等の増減	303	152
現金等物等の残高	2,977	3,165

3. 事業概況

3. 事業概況

2012年12月期第2四半期決算概況

セグメント キーワード	ホスティング サービス 済	セキュリティ サービス	ソリューション サービス 済
クラウドサービス	<ul style="list-style-type: none"> ・パブリッククラウドのパフォーマンス増強（日米） 済 ・IQcloudリニューアル 	クラウドベンダー向けサービスの提供	SaaS（WEB、モバイル、電子ブック配信、チケット）
グローバル展開	<ul style="list-style-type: none"> ・マルチロケーション（東京⇔米国） 済 ・その他、成長市場での展開 	<ul style="list-style-type: none"> ・海外主要パートナーとの提携 ・新興国市場の拡大 	スピード翻訳サービスのグローバル化
エンタープライズ向け販売	ソリューション（DaaS、ストレージサービス提案）	EPKI等エンタープライズ向けサービスの提供	クラウドサービスとマッチしたサービスの提供（ストレージサービス・各種アプリケーションサービス提案）

3. 事業概況

ホスティングサービス事業

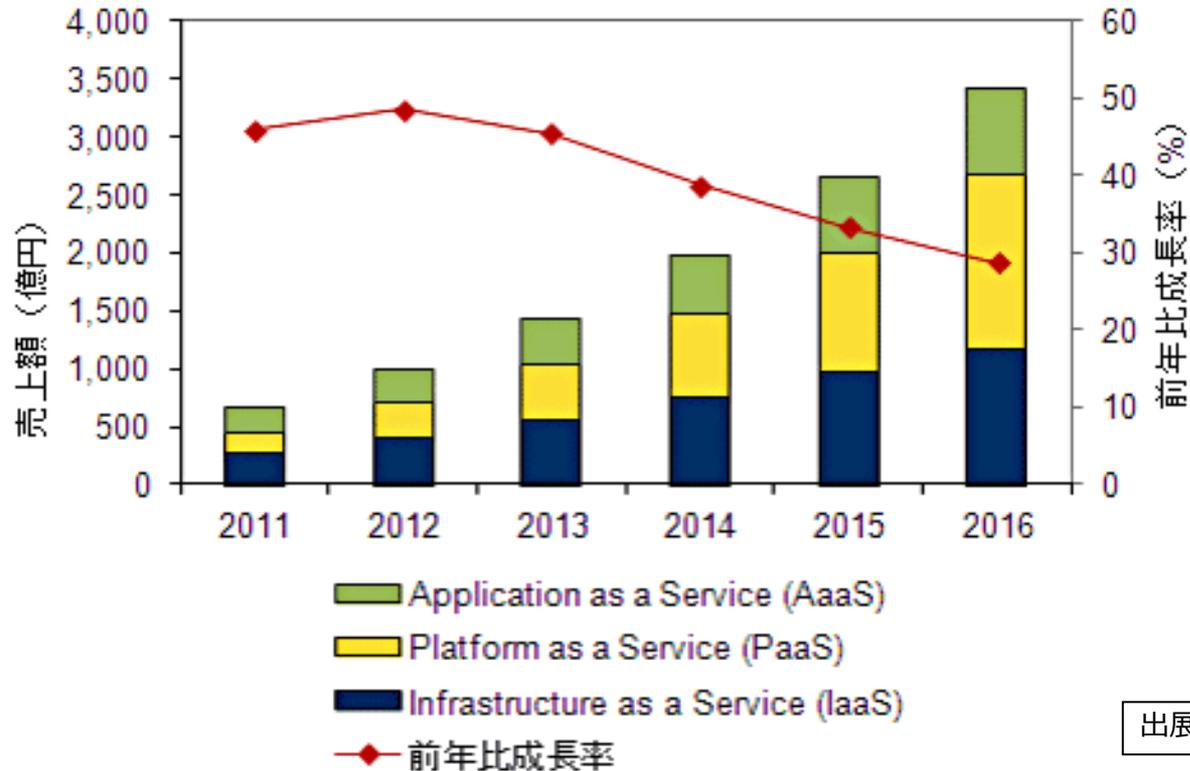
◇クラウドサービス (P25～)

- 積極的なサービスパフォーマンス増強と投資
 - ・マルチロケーションサービス (日本-サンノゼ)
⇒今夏、新ロケーション開設予定
 - ・クラウド運用代行マネージドサービス
⇒サービス強化により新規顧客獲得が好調に推移
- セミナー開催による啓蒙活動

◇ホスティングサービス (P28～)

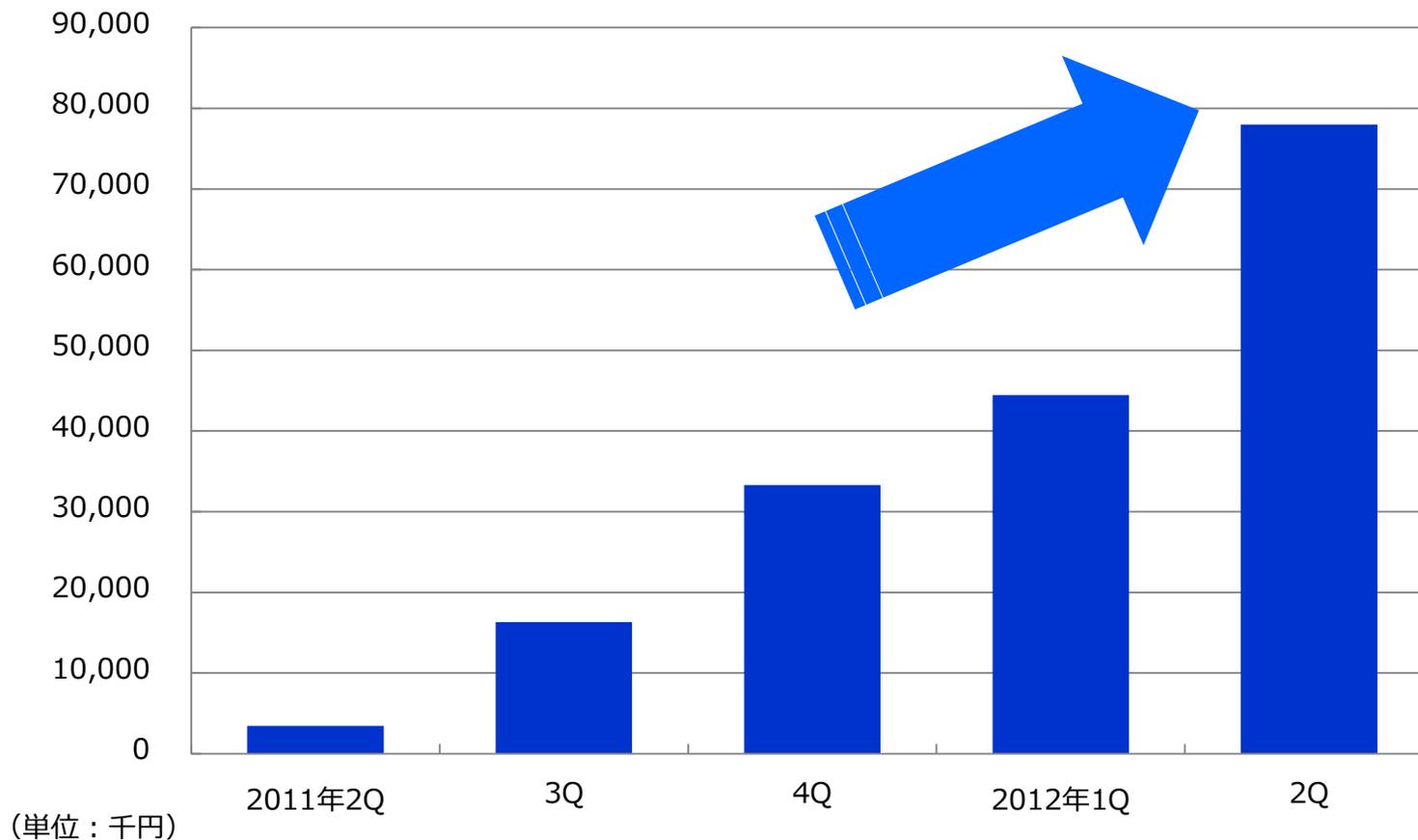
- ブランド統合 (「iSLE」を「GMOクラウド」へ統合)
 - ・ブランド力強化、開発の集中化
 - ・「GMOクラウド」は包括的クラウドソリューションブランドへ
- GMOクラウドVPS提供開始&サービス拡充
- GMOクラウド専用サーバーリニューアル

パブリッククラウドサービス国内市場 セグメント別売上額予測 (2011~2016年)



出展：IDC Japan

- ✓2011年の市場規模は、前年比45.9%増の662億円となる見込み
⇒ベンダーの増加およびサービス内容の拡充、PaaS,IaaS,SaaSが急成長
- ✓2016年には、2011年比5.2倍の3,412億円になると予測
⇒PaaSは2015年に1,000億規模超の市場となり、最大規模のセグメントへ



ホスティングサービスのサービス強化について

- ▶ ブランド統合（「iSLE」を「GMOクラウド」へ統合）
 - ・ブランド力強化、コストの効率化
 - ・「GMOクラウド」は包括的クラウドソリューションブランドへ

統合前

アイル共用サーバー

アイル専用サーバー

統合後

(リニューアル後)

GMOクラウド共用サーバー

GMOクラウド専用サーバー

NEW!

GMOクラウドVPS

GMOクラウドPublic

機能強化

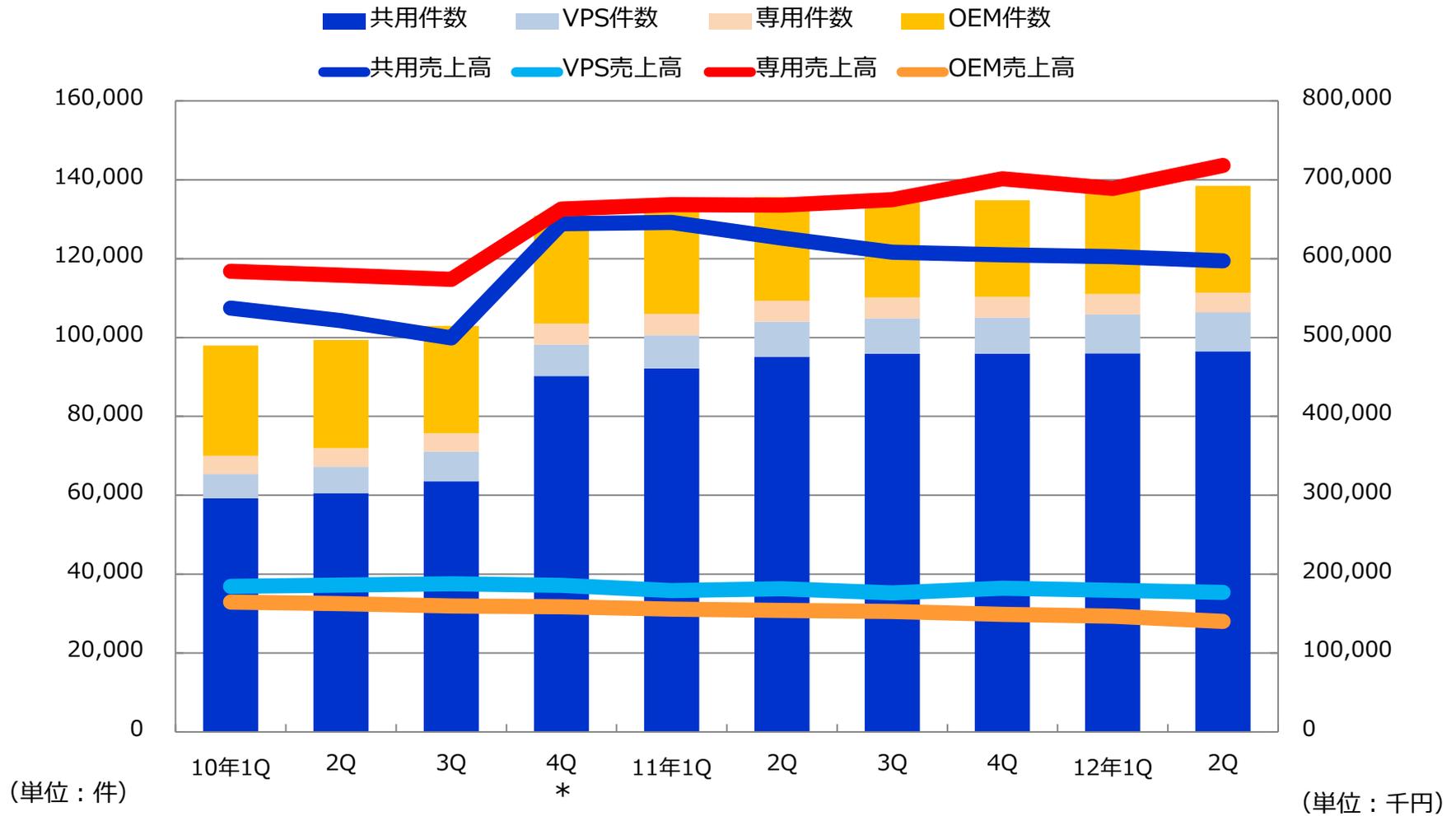
- ✓ 100%稼働率
- ✓ マルチドメイン対応

- ✓ 超高速ストレージ採用
- ✓ マネージドサービス

- ✓ クラウド基盤
- ✓ OS「CloudLinux™」
- ✓ 「Parallels Plesk Panel 10」

- ✓ マルチロケーション
- ✓ マネージドサービス
- ✓ サービス品質保証制度(SLA)

ホスティング商材別売上高・契約件数の推移 **GMO CLOUD**



* 2010年4QからGMOクラウドWESTがグループインした影響で増加
 * 専用売上高にクラウドサービス売上分が合算されています

3. 事業概況

セキュリティサービス事業

- ✓ SSLサーバ証明書国内市場におけるルート認証局のシェアNo.1獲得！
 - ✓ 2012年上半期のルート認証局別純増数No.1獲得！
- ⇒「グローバルサイン」ブランドの認知度向上、順調なシェア拡大

◇地理的拡大

- 海外拠点（英米）における販売拡大が順調に推移
- 周辺地域（欧米・東南アジア）に向けたアプローチが順調に推移

◇販路拡大

- 海外：パートナーとの戦略的提携
- 日本：日本企業との業務提携

◇利便性の高い商材の開発・提供

- スマートデバイス（携帯電話・スマートフォン等）向け
端末認証サービス提供開始⇒ルート証明書の搭載率拡大中
- ワンクリックSSL⇒NTTスマートコネクト社様に導入
- SSLマネージドサービス⇒Yahoo!JAPAN社様に導入
- 北米エネルギー企画委員会(NAESB)の指定認証局に認定

- グローバル展開
- 商品開発力
 - ・ ページ認証
 - ・ ワンクリックSSL
 - ・ 第二世代ワンクリックSSL (特許取得)

- サービス特長

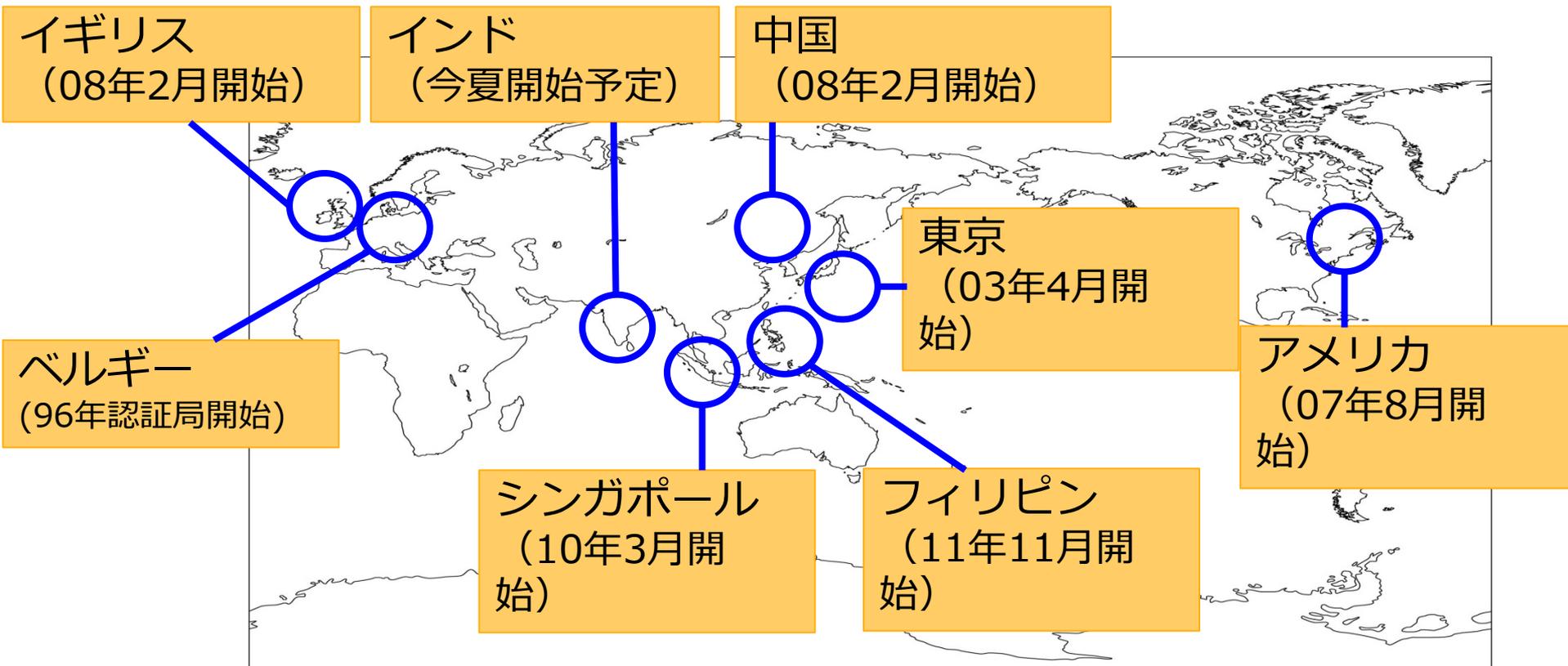
スピード

低価格

ユーザ
ビリティ

- ・ インストール作業自動化によるスピード発行 (ワンクリックSSL)
- ・ 複数年割引や追加ライセンスの無償提供
- ・ 認証期間のカスタマイズ

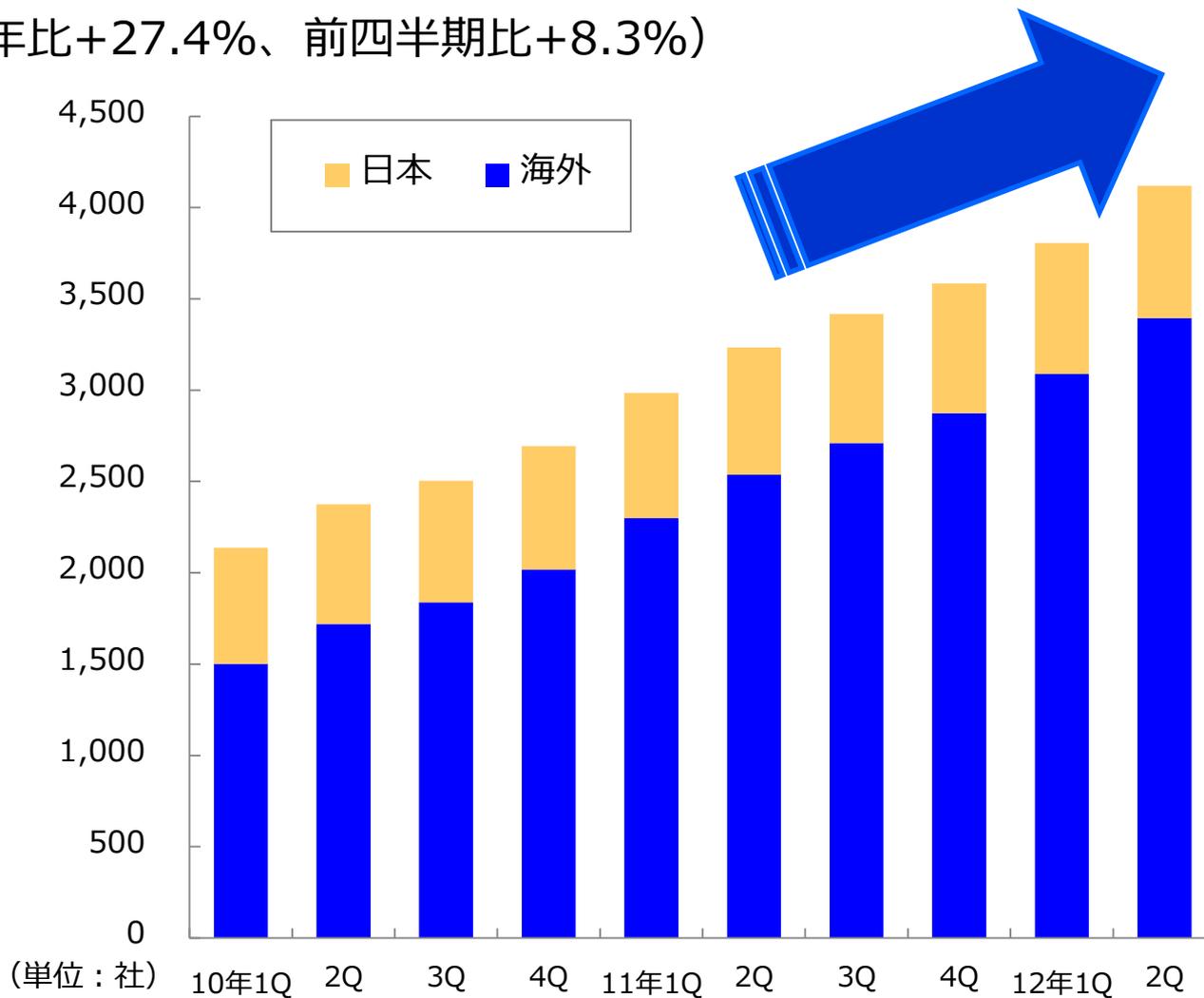
- ▶ 世界主要箇所に拠点をもち、販売代理店を活用しての世界展開



世界各地へ広がる代理店網⇒ユーザビリティに優れたシステムの提供

販売代理店数：4,119社（日本：725社、海外：3,394社）

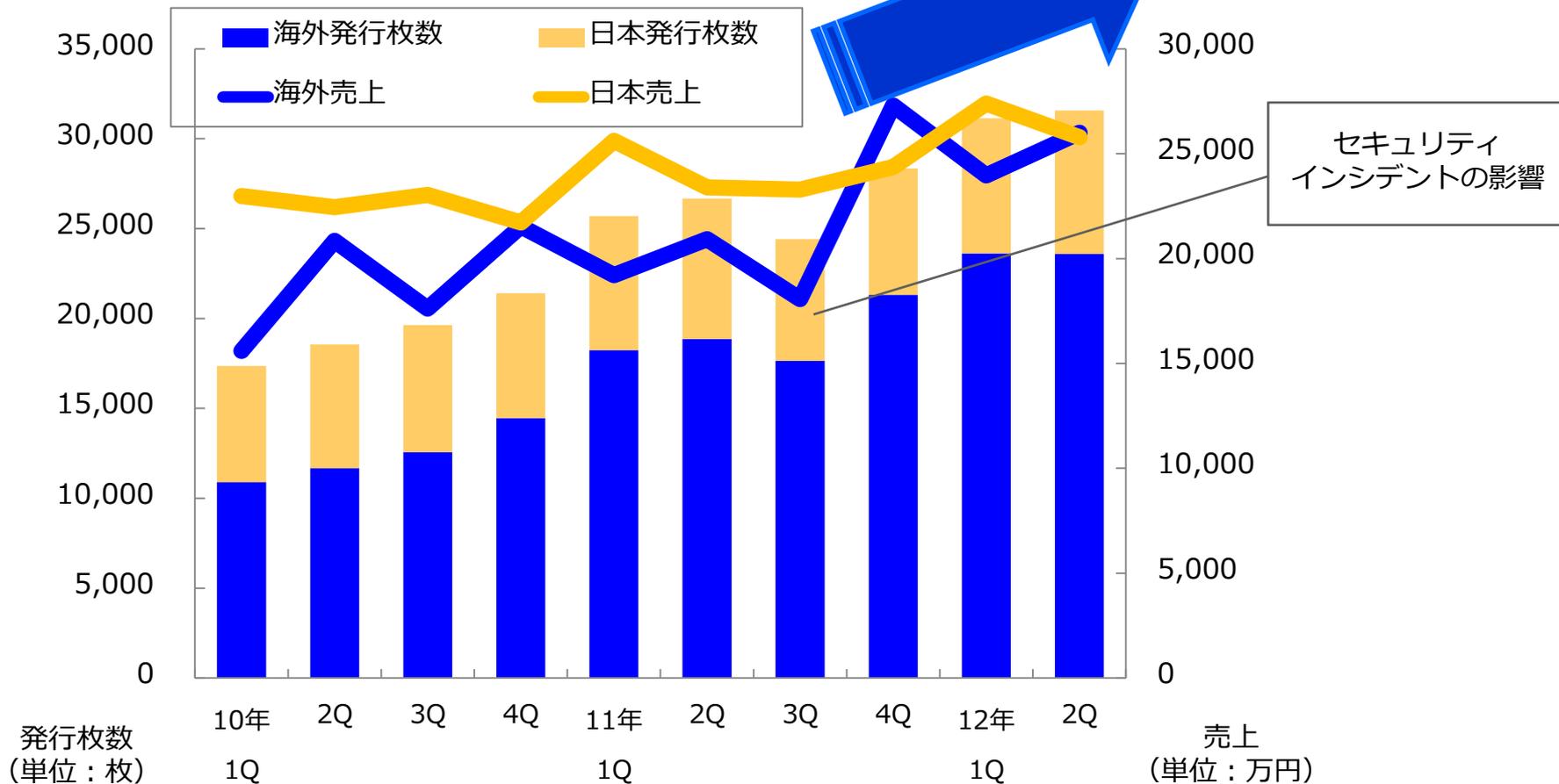
（前年比+27.4%、前四半期比+8.3%）



SSLサーバ証明書発行枚数と売上推移

順調に積み上がる海外発行枚数

SSLサーバ証明書発行枚数：31,565枚（日本：7,970枚、海外：23,595枚）
（前年比+18.3%、前四半期比+1.4%）



* 売上は月末レートにて円換算し算出

3. 事業概況

ソリューションサービス事業

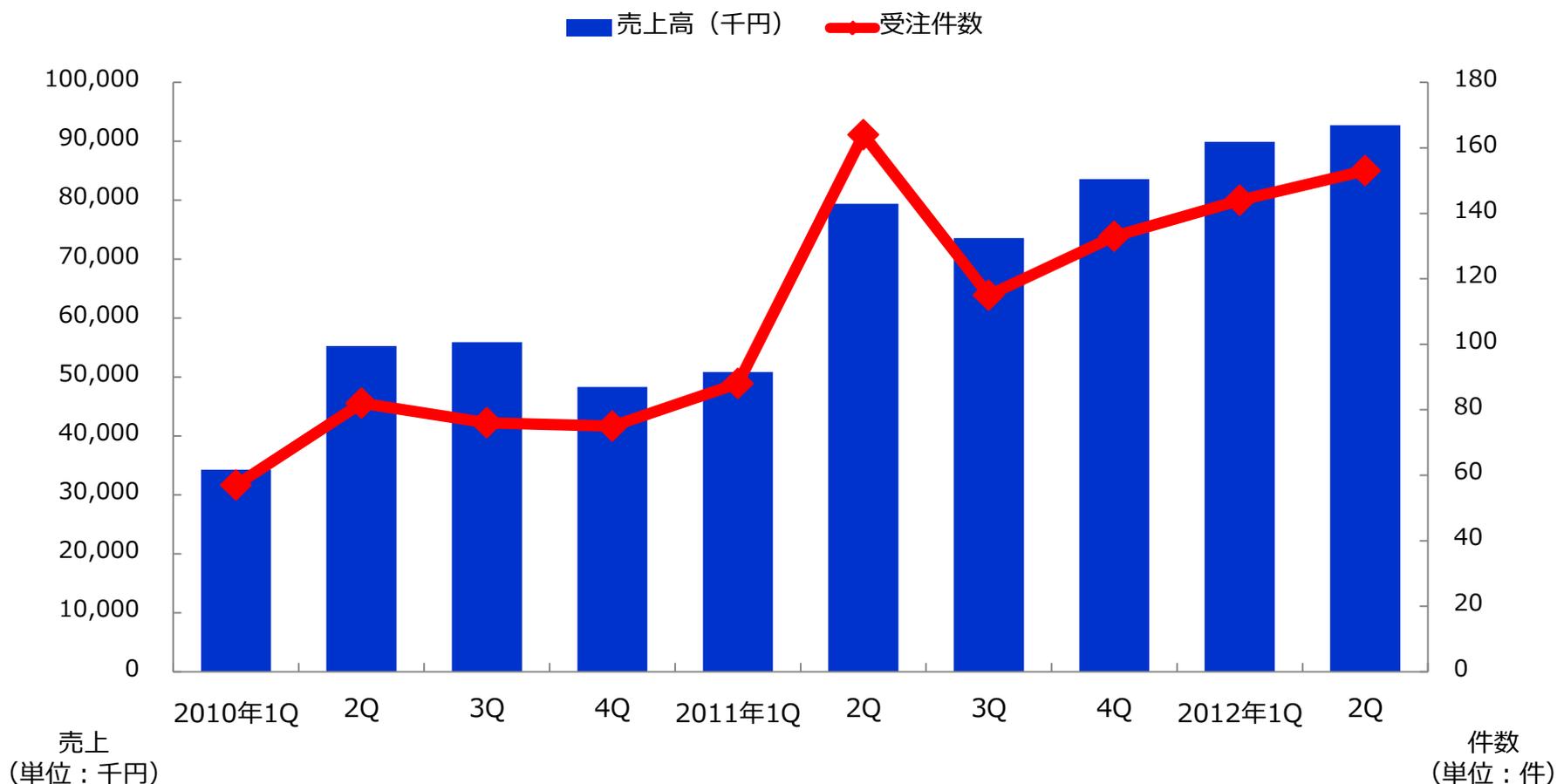
◇WEB制作サービス (P38~)

トータル的なWEBサービスの提供開始
(HP,スマートフォン,FB,アプリケーション等)

◇スピード翻訳サービス (P39~)

- ・大手ポータルサイトとの業務提携
法律相談ポータルサイト「弁護士ドットコム」
(その他事例)
語学学習ポータルサイト「SPACE ALC」(アルクネットワークス)
国際取引サポートサービス「GLOBAL DESK」(アリババマーケティング)
@nifty翻訳 (ニフティ)
Livedoor翻訳 (ライブドア)
- ・翻訳ワンストップサービスの提供 (P40)
⇒ジョインテックスカンパニー社 (プラス) と協業

➤ 売上、受注件数共に順調に推移

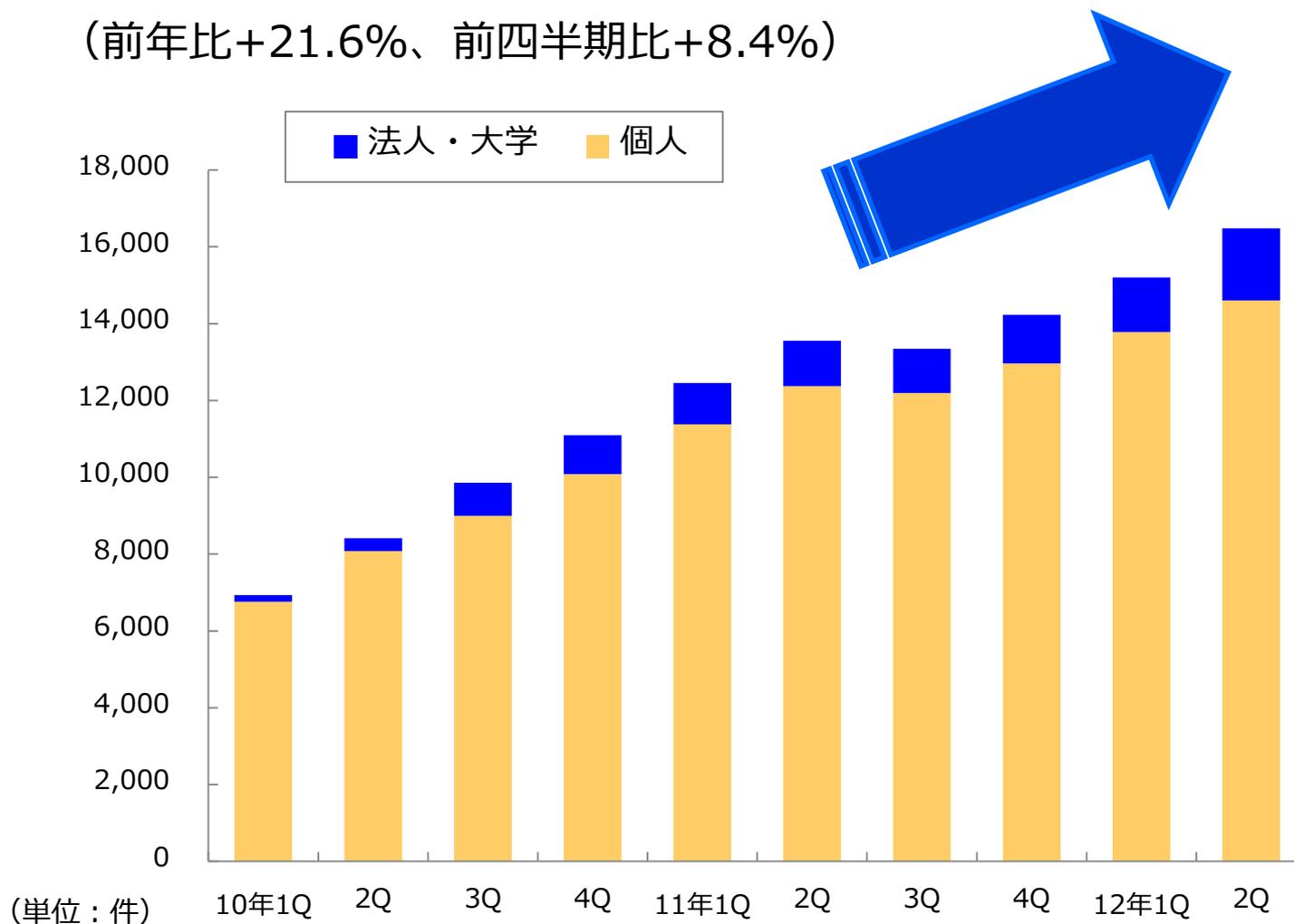


スピード翻訳サービスの会員数推移

各ポータルサイトとの提携、知名度の向上

会員数：16,481件（個人：14,604人、法人・大学：1,877件）

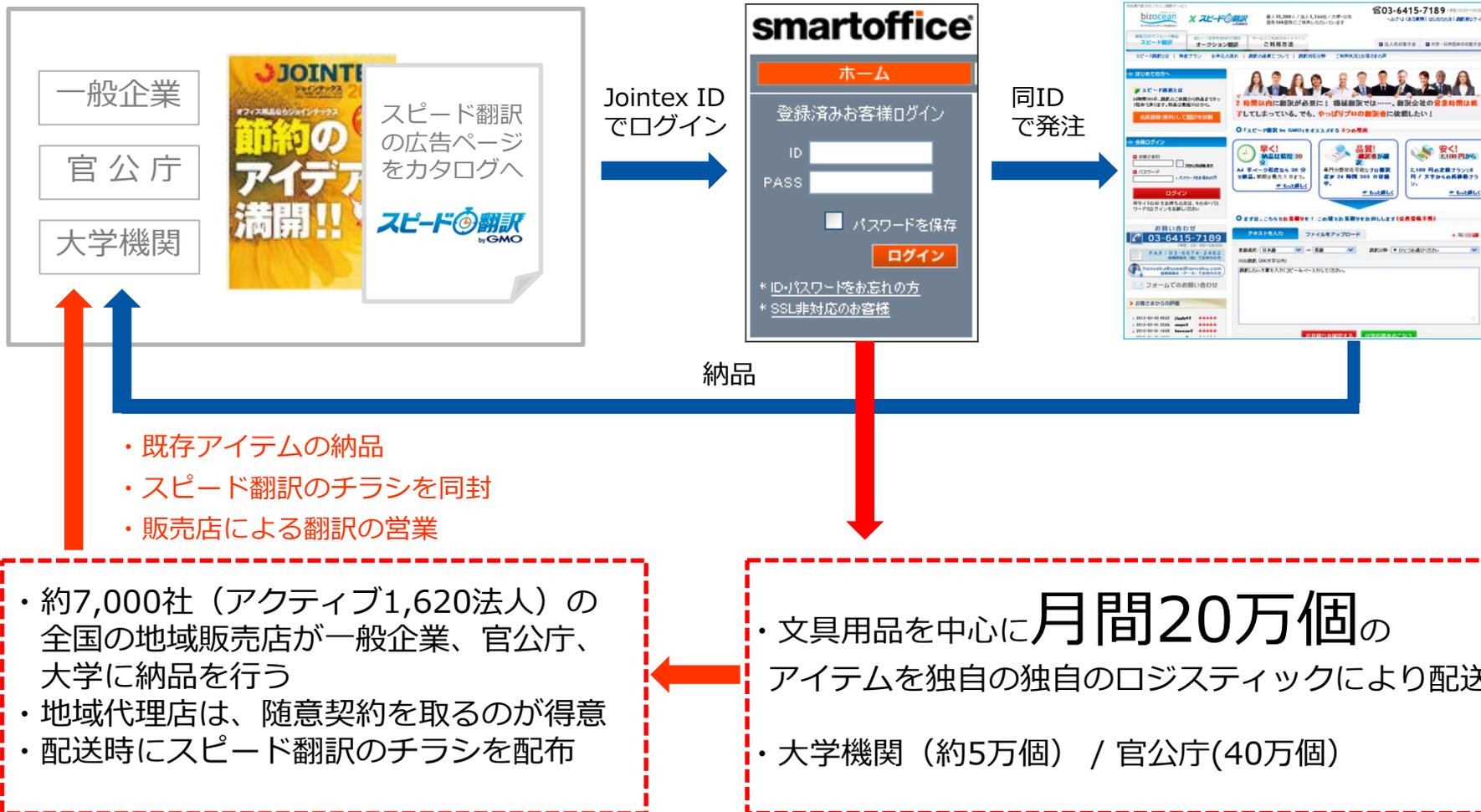
（前年比+21.6%、前四半期比+8.4%）

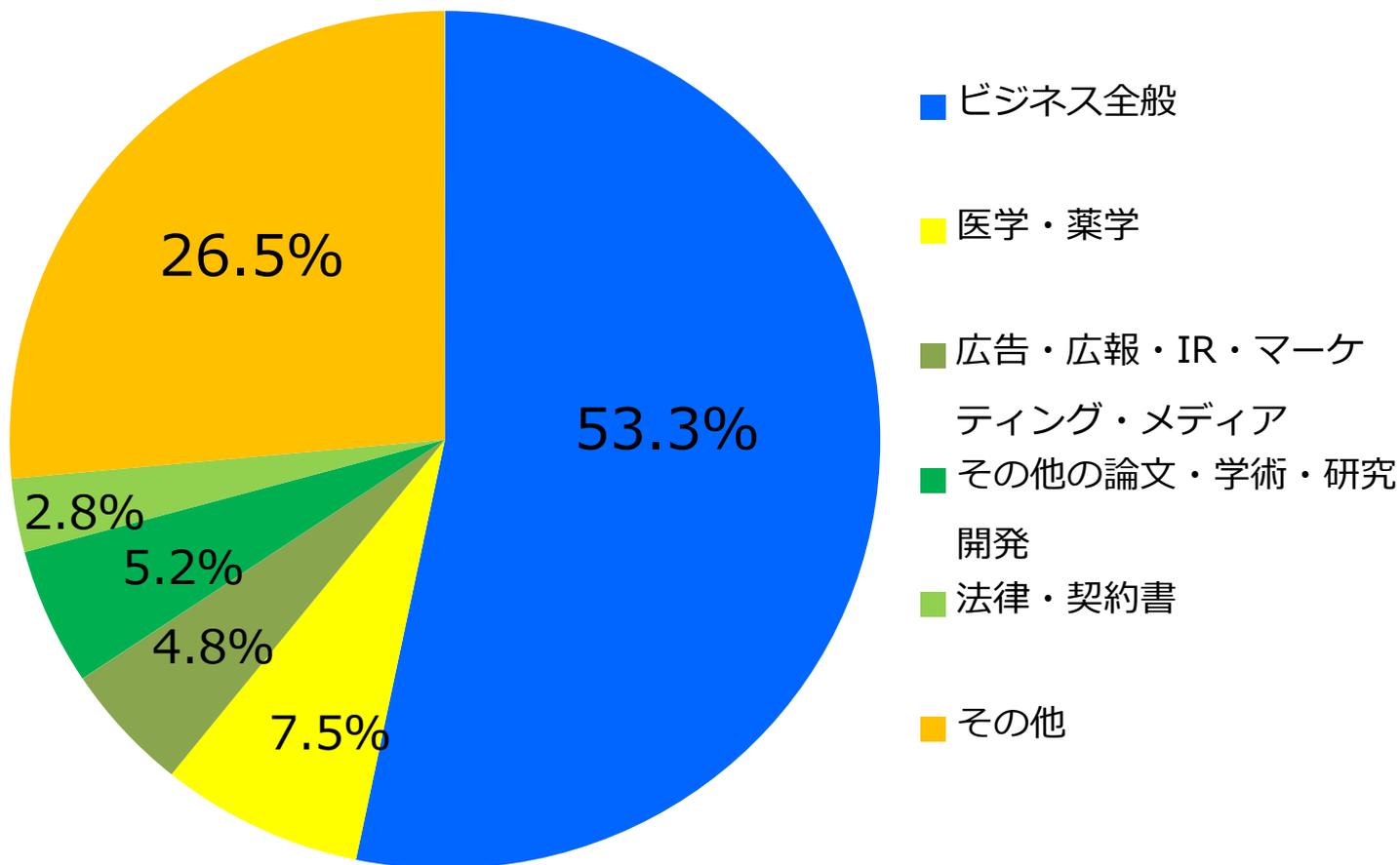


(単位：件)

翻訳ワンストップサービスについて

(イメージ)

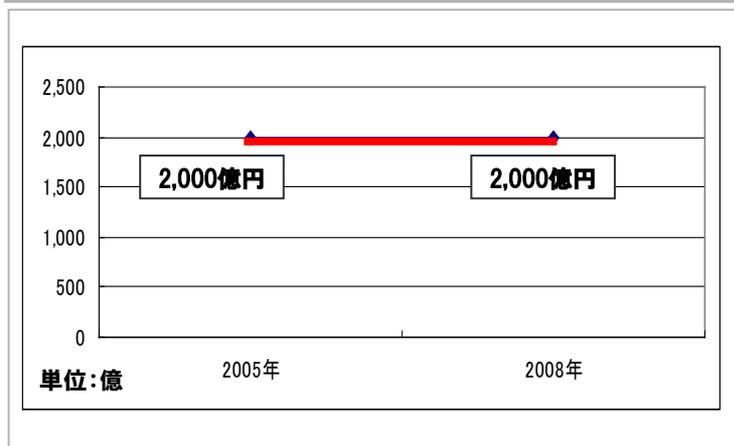




* 2012年1月～6月集計

日本翻訳連盟が2008年に発表した『第3回翻訳白書』では国内の翻訳市場規模は推定2,000億円、ここ数年で大きな成長率は見えない。一方、調査会社のCommon Sense Advisoryが発表した世界の言語サービス市場は2008年で142.5億ドル、2013年には250億ドルに到達と予測。単純に比較しても、成長率の高いBRICsを中心とした諸外国は確実に産業が成長していることが伺える。

近年の日本の市場規模



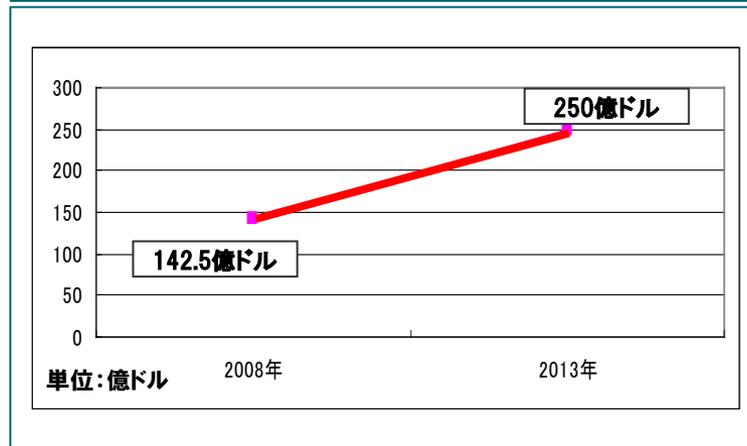
現状

株式会社翻訳センターが業界のリーディングとなっており、2011年通期の業績予測は売上53億円。市場シェアは約2.5%。

今後の対策・新しいニーズ

2015年から人口が減少し、2050年には1億人を切ると言われている国内統計の中で、海外に活路を求めるSME(中小企業)が増える。SMEの新規顧客に対し、簡単で分かりやすい翻訳サービスを提供できるかが、大きなポイントとなる。(例: ネット戦略、料金体系等)

近年の世界の市場規模(予測)



現状

BRICsをはじめとする新興国は高い経済成長力や人口増加を背景に益々、市場規模が拡大、言語サービス市場の成長率は2008年から向こう5年で10.8%の成長と予測。

今後の対策・新しいニーズ

2013年には250億ドルの市場規模になると予測が出ている。中国語や中近東付近の言語、ポルトガル語等のニーズが拡大し、早期に仕掛けた企業が市場シェアを高められる。

- ブランドの統合によるブランド・サービス強化
 - ・ グループ会社やブランド毎に分散しているサービスを統合・集約
⇒ブランディング、サービス品質向上、コスト集約化
 - ・ グループ会社のブランド強化
 - GMO CLOUD AMERICA INC. (旧Hosting&Security,Inc.)
 - GMOクラウドWEST (旧ワダックス)

- グローバル展開に向けた戦略
 - ・ 米国でのパブリッククラウド提供開始とマルチロケーションサービス
 - ・ GlobalSignブランドのグローバル展開におけるノウハウ、シナジー効果を最大限に活かす (欧米、東南アジア)

- エンタープライズ向け営業体制とサービスの充実

GMO CLOUD

当社の取り組みや事業紹介のほか、
プレスリリースや決算情報等をお届けするIRメールマガジンにぜひご登録ください。

<http://ir.gmocloud.com/ir/mail/>



当資料に関するお問合せ先

GMOクラウド株式会社

コーポレート部 IR担当

TEL : 03-6415-6100

E-mail : ir@gmocloud.com

または <http://ir.gmocloud.com/>より
「お問合せ」フォームをご利用ください。